

幼保小の協働による「架け橋期」の教育の充実に向けた取組について

R7.23
幼児教育センター

1 幼児教育と小学校教育の比較

	幼児教育 (幼稚園・保育所・認定こども園)	小学校教育
教育の目標	「感じる」「気づく」「工夫する」「興味をもつ」「関わる」等の 経験を重視	「～できるようになる」「わかるようになる」等の 目標への到達度を重視
教育の方法等	遊びを通した総合的な指導	各教科等の目標・内容に沿って選択された 教材による授業
要領等	幼稚園教育要領等 5領域 からなる「ねらい」と「内容」	小学校学習指導要領 各教科等 における目標及び内容
共通	一人一人の 資質・能力を育てていく よう教育内容等を組織的かつ計画的に編成「 主体的・対話的で深い学び 」の実現	

課題 ▶ 半数以上の園が行事の交流にとどまり、**資質・能力をつなぐカリキュラムの編成・実施が行われていない**（幼保小の架け橋プログラムの実施に向けての手引き（初版）より）

2 「架け橋期」のカリキュラム

架け橋期：5歳児から小学校1年生までの2年間（0～18歳の学びの連続性に配慮）



【竹田市】文部科学省指定（R4～6年度）
 ・「架け橋期」の**カリキュラム開発モデル地域**
 ・全国19か所、**九州では竹田市のみ**
 ・**南部幼小モデルプラン**（幼児教育センターHP掲載）

「架け橋期」のカリキュラム
 幼保小の先生が**共通の視点**をもちながら**相互の教育内容や教育方法の充実を図るため協働して作成する「架け橋期」のカリキュラム**

	公立幼稚園	私立幼稚園	保育所	認定こども園
架け橋期のカリキュラム作成率	6%	14%	12%	17%
県全体の作成率 (作成園/全園数)	13% (56園/426園)			

(R6 幼児教育の振興・充実に係る調査)

3 大分県幼児教育センターの市町村支援状況

幼児教育センター所属
大分県幼児教育スーパーバイザーによる支援

R6年度 16市町村 計106回

- ・研修講師
- ・カリキュラム開発会議委員
- ・会議内容等相談
- ・公開保育参観



【**玖珠町**】大分県指定（R4～6年度）
 ・「架け橋期」のカリキュラム開発モデル地域

4 幼小接続地区別合同研修会

- ・令和元年度より実施
- ・会場は、6教育事務所管内
- ・架け橋期の教育の充実に関する講義、演習、協議等を実施
- ・参加者は幼稚園、保育所、こども園、小学校、県立、行政

参加者	R1	R2	R3	R4	R5	R6	合計 (人)
幼稚園	112	WEB 配信	81	102	73	45	413
保育所	82		61	71	63	67	344
こども園	76		75	77	109	121	458
小学校	95		179	196	192	187	849
県立・行政	37		29	16	37	23	122
計	402		425	462	454	443	2186

